

# Symbio Mail Magazine

No. 8 (2023年6月発行)

## 目次

令和4年度のまとめと令和5年度の取り組み  
令和5年度第1回シンビオ講演会の報告  
日中共同プロジェクト京都ワークショップの報告  
シンビオ・クイズ 京の温故知新探訪 (第8回)

### 令和4年度のまとめと令和5年度の取り組み

当会の令和5年度通常総会は、5月11日、ZOOMによるオンラインも併用したハイブリッド会議により実施し、前年度の事業を総括し、令和5年度の取り組みを審議しました。その後、引き続き京大エネルギー理工学研究所ゼロエミッション研究拠点 (Ze 拠点) との共催で「先端エネルギー科学への招待」を基調テーマに第1回講演会を開催し、多数の参加者がありました。この講演会の当日の様子は次の記事をご覧ください。

さて令和4年度から令和5年度に向けての当会の活動の大きな流れを紹介します。来年の令和6年度総会で当会役員が全員改選を迎えることから運営体制の全体的な若返りを意図して次期役員体制を1年かけて検討する特別諮問委員会を理事会内に発足しました。次いで今年度の事業活動では、昨年度からの京都大学エネルギー理工学研究所ゼロエミッション (Ze) 研究拠点の支援を受けて、一つはICTの適用による保全活動の高度化を目指す研究調査、もう一つは先端エネルギー科学の

シンビオ社会研究会 〒611-8202 京都府宇治市五ヶ庄 京都大学エネルギー理工学研究所内  
Eメール :symbio.reserch.office@gmail.com

パブリックアウトリーチによる社会啓発を一層活発に進めることと、これらの活動を出版活動に結び付けるべく、役員、顧問の全員で取り組むことといたしました。

これらの活動の進展は、当会のホームページへの情報提供、メルマガによる発信さらにはシンビオニュースアンドレポートへの活動報告の掲載によりお知らせいたします。会員の皆様のご理解とシンビオ講演会や研究談話会などの諸行事に多数の皆様のご積極的なご参加をお待ちしております。

当会を紹介しているホームページは[こちら](#)



### 令和5年度第1回シンビオ講演会の報告

最近、核融合発電の実現に世界の大きな期待が集まっています。今回の講演会ではエネルギー理工学研究所のヘリオトロンJ施設で実際にプラズマ核融合を目指す研究をされているお二人の若手研究者に講演いただきました。それぞれ「磁力線で編んだかごの形状を工夫して高温のプラズマを閉じ込める」(小林 進二 先生)と「Z世代に理科/理系分野の魅力を伝える取り組み ～実践例と問題点～」(門 信一郎 先生)をテーマに講演いただきました。会場には16名(うち学生3名:男子2名、女子1名)、またWebを通じて16名が参加し、合計32名の参加がありました。ところで皆さんはZ世代とはどういう世代か

ご存知でしょうか？この答えを含めて、この講演会の詳細は当会のホームページに紹介していますのでご覧ください。（[ここ](#)をクリックしてください）



会館別館2階研修室Iで、京都ワークショップを開催しました。

より高度なリスク解析法の実現を目指す当日の日中分担研究者による講演発表4件と討論の概要は当会のホームページに紹介しています。（[ここ](#)をクリックしてください）



### シンビオ・クイズ京の温故知新 探訪

（第8回）葵まつりはどんなお祭り？

### 日中共同プロジェクト京都ワークショップの報告

『原子力安全と緊急時対応のためのリスク情報に基づく知的意思決定支援のための要素技術の研究』に関する国際共同研究プロジェクトの一環として、華南理工大学およびシンビオ社会研究会の共催で5月24日 午前9時から12時まで芝蘭




シンビオ社会研究会 〒611-8202 京都府宇治市五ヶ庄 京都大学エネルギー理工学研究所内  
Eメール :symbio.reserch.office@gmail.com



今年5月16日3年ぶりに葵祭の行列があり、上皇ご夫妻ご上覧の風景がテレビで全国放送されました。葵祭はどんなお祭りでしょうか？

（クイズの回答は[ここ](#)をクリックしてください）



シンビオ社会研究会へのE-Mailは [こちら](#) 

次号 No. 9 発行予定：令和5年9月頃